

授業科目名 (英文名)	生命科学 (Biological Science)	科目区分 対象学生	
単位数	2.0	開講年次・ 学期	2年次・後期
担当教員	山内 大輔	所属	生命理学研究科
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>講義目的：近年において生命科学の発展は目覚ましいものがある。ここでは、その基礎知識を理解することを目指して、分子生物学から生態学にまで及ぶ広い範囲の生物学について講義する。</p> <p>到達目標：達成目標:大学生として必要な広範囲にわたる生命科学の基礎知識を理解する。</p>		
講義内容・授業計画	<p>講義内容:細胞とそれを構成する物質から個体の集団に至るまでの広い内容を包括する生命科学の基礎知識を説明する。つまり、細胞生物学、生化学、遺伝学、分子生物学、生理学、免疫学、発生生物学、生態学、系統分類学について、その基本的部分が対象となる。さらに教科書から発展させた内容にまで踏み込んで解説したい。</p> <p>本講義では以下のような順序で授業を進める。</p> <p>授業計画:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. はじめに 2. 細胞 3. 多細胞生物 4. 呼吸と光合成 5. 遺伝 6. 遺伝子 7. 生殖 8. 発生 9. 中間のまとめ 10. 神経とホルモン 11. 免疫 12. 植物の生理 13. 生態 14. 進化 15. 終わりに 		
テキスト	<p>テキスト：好きになる生物学第2版、吉田邦久著(講談社) 図書館に所蔵。</p> <p>資料集：フォトサイエンス生物図録、鈴木孝仁監修(数研出版)図書館に無。</p>		
参考文献			
成績評価の基準・方法	中間試験40点、期末試験60点の重みで合計して評価する。		
履修上の注意・履修要件	<p>履修の手引きを参照してください。</p> <p>テキストに加えて、資料集も用いて授業内容を補足する。</p> <p>資料集は毎年更新されているので、授業開始直前に生協より購入してください。</p> <p>授業中の私語厳禁。</p>		
実践的教育	該当しない		
備考			